

国分寺市社会福祉だより

ふくし



マスコットキャラクターふくすけ

\\ インターネットで検索 //

国分寺市社協

<https://www.ko-shakyo.or.jp/>

地域福祉情報を発信中♪

編集発行／社会福祉法人国分寺市社会福祉協議会



地図



国分寺市泉町2丁目3-8 いずみプラザ1階

フロアマップ



自立支援担当・受験生チャレンジ担当
(自立生活サポートセンターこくぶんじ)

☎ 042-324-8401

権利擁護担当 (権利擁護センターこくぶんじ)

☎ 042-324-8401

地域福祉コーディネーター担当

☎ 042-324-9232

社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会 (開所時間：月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時 ※ボランティア活動センターは月曜日～土曜日 午前9時～午後5時)

〒185-0003 国分寺市戸倉4-14 市立福祉センター内 E-mail: info@ko-shakyo.or.jp
● 法人本部 (総務担当・貸付担当) TEL: 042-324-8311 (代表) / FAX: 042-324-8722
〒185-0022 国分寺市東元町3-17-2
● ボランティア活動センターこくぶんじ TEL: 042-300-6363 / FAX: 042-300-6365

〒185-0024 国分寺市泉町2-3-8 いずみプラザ1階
● 自立生活サポートセンターこくぶんじ TEL: 042-324-8401
● 権利擁護センターこくぶんじ TEL: 042-324-8401
● 地域福祉コーディネーター TEL: 042-324-9232

問 総務担当 ☎ 042-324-8311

自立生活サポートセンターこくぶんじ

国分寺市内在住で経済的な問題と合わせて、生活していくうえでのさまざまな問題を抱えた方を対象に専門の相談員があなたに寄り添い、一緒に問題の解決策を見つけていきます。



ケース case 1

仕事を辞めたが、
転職先が見つからない。
預貯金が減り、今後の生活費に
不安がある。

就労相談、住居確保給付金、
貸付制度の案内等



ケース case 3

10年間働いていない。
働きたい気持ちはあるが、
何から始めれば良いか
分からない。

就労準備支援事業の利用
(生活習慣の見直し、プログラムへの参加)



ケース case 2

給与だけでは
家計のやりくりがうまくいかない。
また、子どもが高学年になったが、
経済的な理由で塾に通わせ
られない。

家計改善支援事業、債務や税金
滞納の相談、無料学習塾の案内



利用の流れ

- ①相談受付、面談
電話か来所にて相談、訪問も行えます。
- ↓
- ②支援計画(プラン)作成
相談者の希望や目標、どのような支援が必要か、
相談員と一緒に考え、支援計画(プラン)を作成します。
- ↓
- ③支援やプログラムの実施

まずは気軽にご相談ください。



就職活動の支援

仕事がなかなか見つからない、転職を繰り返してしまうなど、就職に関する困りごとの解決に向けた支援をします。希望に応じてハローワークなどの専門機関をご案内します。



就労準備支援事業

就職活動を行う前に、プログラムの参加や相談を行いながら、就労に向けて将来へのステップを一緒に考えサポートします。プログラムは軽作業や、生活リズムを整える運動のプログラムを実施しています。



家計改善支援事業

お金のやりくりができず、お困りになっている方を対象にご本人の意思を尊重しながらお金の使い方を一緒に考えます。必要があれば専門窓口での債務整理のご紹介や市役所窓口での相談に同席します。



学習支援事業「あ〜く学習塾」

ご家庭の経済的な事情で、学習塾や家庭教師の利用が難しい小学3年生から中学3年生を対象に市内3か所(戸倉・本町・西町)に無料学習塾「あ〜く学習塾」を開設し、学習支援を行っています。



住居確保給付金

離職や減収したこと等により住む場所を失うおそれが生じている方で常用就職を目指して就職活動を行う方を対象にした給付金です。有期で家主に支給します(支給には世帯の収入や預貯金などの要件および支給上限額があります)。

今年度より、離職や減収したこと等により、家賃が安い住宅に転居する必要がある方に、家計改善の支援において、転居によって家計が改善すると認められることなどを要件として、転居費用の補助を行っています。



受験生チャレンジ貸付

中学3年生・高校3年生等を対象に塾費用や受験料(上限あり)の無利子での貸付を行います。高校・大学に入学した場合は、返済が免除になります。※収入などの要件があります。申請書類の準備には時間を要するため、年内中の初回相談をお勧めします。申し込み締め切りは令和8年1月30日(金)まで



食料支援(生活応援事業)

令和7年7月〜令和8年3月、月1回、生活にお困りの方を対象に、食品詰め合わせの無料配付と暮らしの相談会を実施しています(事前申込制/先着順)。

※原則、生活保護受給世帯は対象外。

※食糧支援(生活応援事業)は、国分寺市社会福祉協議会が実施しています。

問 自立生活サポートセンターこくぶんじ ☎042-324-8401

午前8時30分〜午後5時(土日祝、年末年始除く)

ご予約優先にしていますので、お待たせすることのないよう来所の際は事前にお電話ください。

※自立生活サポートセンターこくぶんじは国分寺市の委託を受けて実施しています。

ご紹介します！

権利擁護センターこくぶんじ



Q 権利擁護センターこくぶんじとは？

地域の関係機関と連携し、成年後見制度等権利擁護支援の地域連携ネットワークを構築するための「中核機関」です。認知症になっても障害があってもだれもが地域で安心して暮らし続けられる、支え合い助け合う地域を目指しています。気軽にご相談ください。

Q どんなことをしているの？

- **地域福祉権利擁護事業（認知症や障害等で判断能力に不安がある方が対象）**
 - ・福祉サービスの利用援助…福祉サービスの利用についての相談、情報提供
 - ・日常的な金銭管理…預金の払戻、預金の預け入れ、年金等の受領に必要な手続き
 - ・書類等の預かり…保管場所や紛失を防ぐため、通帳・年金証書等の保管
- **成年後見制度に関すること**
 - ・申し立て書類に関する支援
 - ・後見人等候補者の紹介
 - ・後見人等就任後の支援
 - ・市民後見人の育成、監督
 - ・法人後見の実施
- **福祉サービスの苦情に関すること**
福祉サービスの苦情に関して権利擁護センター職員が助言、調整を行います。



Q どんな人が相談に応じてくれるの？

- **一般相談**…権利擁護センター職員が相談に応じます。
- **専門相談**…司法書士、社会福祉士による「成年後見専門相談」（毎月第2木曜・事前予約制）
弁護士による「ふくし法律相談」（毎月第4木曜・事前予約制）



成年後見制度個別相談会

事前予約制
参加無料

弁護士・司法書士・社会福祉士による成年後見制度に関する個別相談会を行います。



【日時】12月6日(土)

- ① 午後3時～3時45分
- ② 午後4時～4時45分

【定員】10名(各コマ5名)

【場所】国分寺市立いずみホール Bホール他(泉町3-36-12)

【内容】・自分が認知症になったときのために何を備えておきたい？
・障害のある子どもの将来が心配
・施設入所時の身元保証
・亡くなったあとの身の回りの整理

【対象】相談者または対象者が国分寺市在住の方

上記時間内、地域福祉コーディネーターによる丸っとふくまど(出張福祉の総合相談窓口)やNPO法人成年後見ウィルによるよろず相談ブースも開設します。予約不要ですので気軽にお立ち寄りください。

【問い合わせ・申込方法】

受付開始：11月4日(火)午前9時～

③ 電話受付：権利擁護センターこくぶんじ

☎042-324-8401

② 専用フォーム：右記二次元コードより →

お申込みの際にご相談内容の概要を職員がお伺いし、予め相談員にお伝えします。



もしもの時に備える

講演会 成年後見制度のいまとこれから

事前申込制
参加無料

いざという時のために成年後見制度の基本を学びましょう！

【日時】12月6日(土)

午後1時30分～3時30分(開場1時15分～)

【定員】350名

【場所】国分寺市立いずみホール
Aホール(泉町3-36-12)

【内容】

●講演

講師：一般社団法人 権利擁護支援プロジェクトとます
代表 川端 伸子 さん

●事業紹介

- ・権利擁護センターこくぶんじの活動について
- ・NPO法人成年後見ウィルの活動について

【共催】NPO法人成年後見ウィル

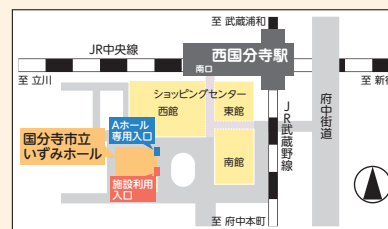
【問い合わせ・申込方法】

受付開始：11月4日(火)午前9時～

① 電話受付：権利擁護センターこくぶんじ

☎042-324-8401

② 専用フォーム：11月28日(金)午後5時まで →



成年後見制度個別相談会、講演会は国分寺市からの委託を受け、国分寺市社会福祉協議会が実施しています。

地域福祉コーディネーター

地域福祉コーディネーターは、

どんな相談や困りごとにも受けとめ、
寄り添いながら解決に向けて一緒に取り組みます。

支援内容

- 相談支援
- 必要なサービス等につなぐ
- 地域活動の立ち上げ支援、運営支援
- 関係機関との連携、ネットワークづくり

相談例

居場所づくりが
したい！

子ども食堂って
どんなところ？

近所に気になる
方がいる…

どこに相談したら
いいんだろう…

丸っとふくまど(福祉の総合相談窓口)

相談者の属性、世代に関わらず、どこに相談したらよいか分からない困りごとを受け止め、
適切な部署や支援機関へつなぎます。



市役所 2階地域共生推進課窓口(泉町2-2-18)
毎週水曜日午前9時～午後5時



なみき牧場(並木町2-11-5)
毎月第1月曜日午後1時～午後4時



にわには(東元町1-31-13)
毎月第4木曜日午後1時～午後4時



丸っとふくまど
イメージキャラクター
「つみとり」

詳しくはこちら



相談方法



電話



来所



メール



訪問

※「なみき牧場」「にわには」は空き家を活用した地域の居場所です。
※地域福祉コーディネーターは、「丸っとふくまど」に従事しています。

☎042-328-6820

✉fukumado@ko-shakyo.or.jp

地域福祉
コーディネーターの
詳しい活動は、こちらを
ご覧ください♪



地域福祉コーディネーターは、国分寺市社会福祉協議会が市から重層的支援体制整備事業を受託し、
配置されています。